



寝台用エレベーター
BED STEAD

安全性・安定性を高めた寝台用エレベーター



特記

- 病院や福祉施設等にストレッチャーごと搬送移動の手段となるエレベーターです。
- 車椅子利用者・視覚障がい者などの福祉仕様その他のオプションもご用意していますので、お気軽にお申し付けください。
- その他、ご要望に応じて設計・製作致します。
- 施工・設備の詳細については、施工資料または当社営業窓口までお問い合わせください。



●まずは当社営業窓口まで、お気軽にお電話ください。

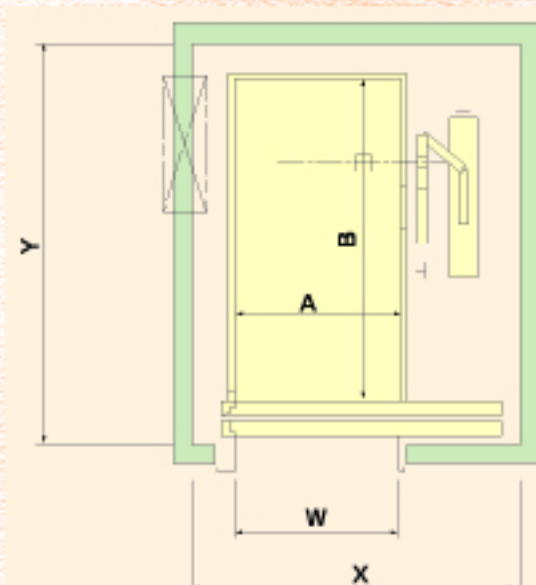


ルームレス 省エネルギー・省スペース・省コストを生む

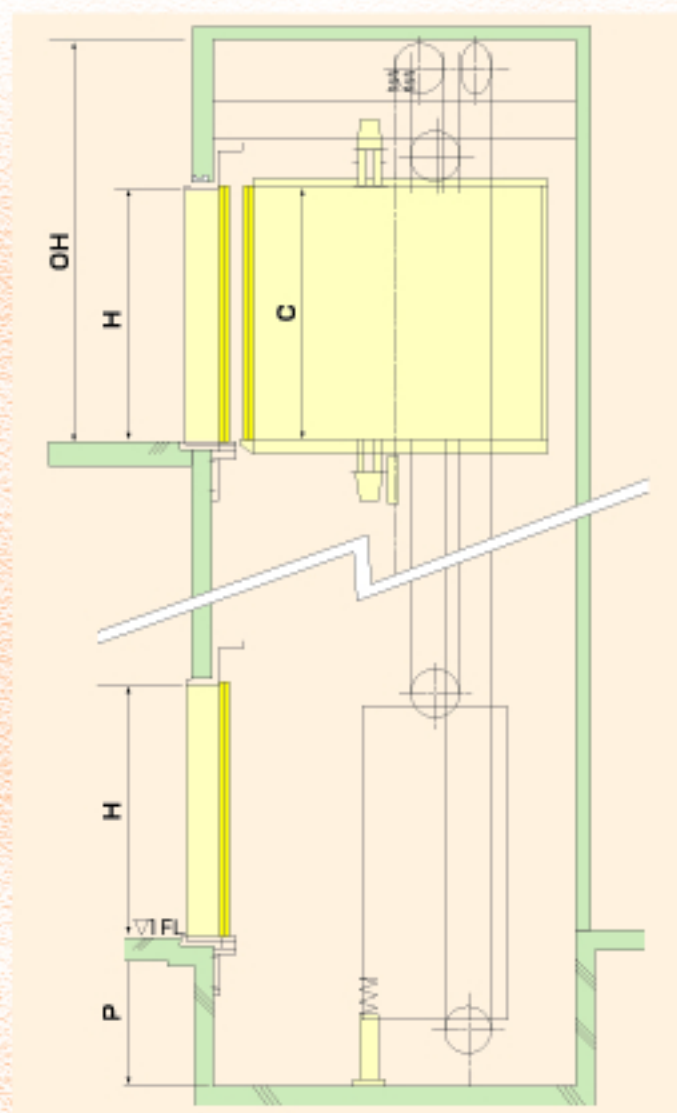
ルームレスとは、

- エレベーターのすべての機械を昇降路内に納めた、機械室を必要としないものです。
- 従来のロープ式・油圧式に比べ、建物スペースが節約でき、建物の費観・工期の短縮・不要となった機械室の施工・設備コストの削減など、設計の自由度が広がるメリットの多いものです。
- もちろん、従来のエレベーターのように、さまざまな用途に対応でき、性能・品質ともに納得のいく製品となっております。

昇降路平面図



昇降路断面図



型式	積載・定員 (kg・人)	速度 (m/min)	カゴ有効内法	出入口有効	昇降路有効	
			A×B×C	W×H	X×Y	QH
BEI-750-2S-45-RL	750・11	45	1300×2300×2300	1100×2100	2150×2850	3450 or 1500
BEI-750-2S-60-RL		60				
BEI-1000-2S-45-RL	1000・15	45	1500×2500×2300	1200×2100	2400×3100	
BEI-1000-2S-60-RL		60				



寝台用エレベーター

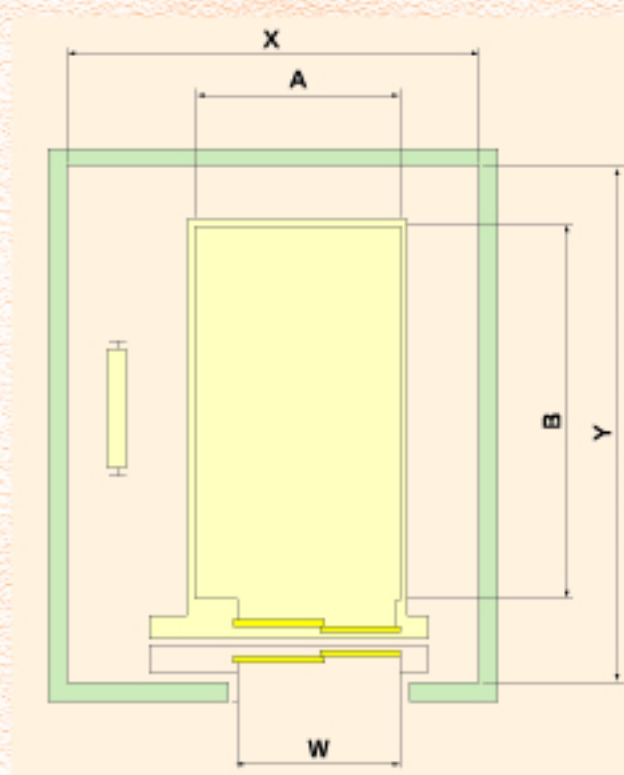
BED STEAD

ロープ式

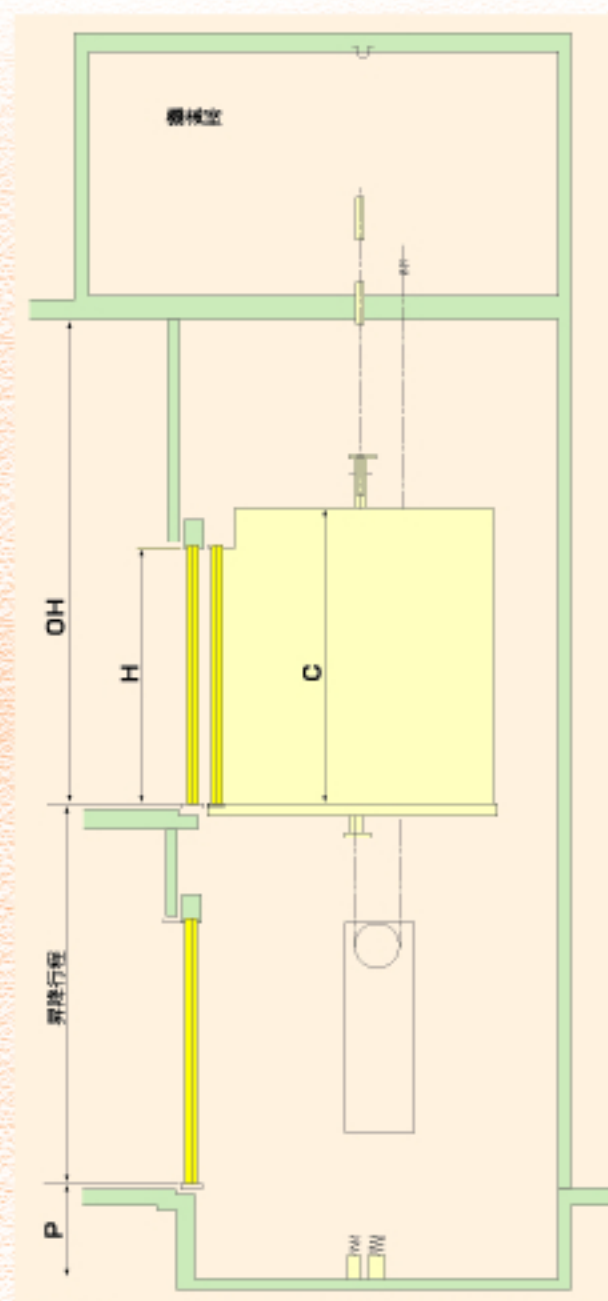
機械室 塔屋

- 機械室面積は原則として昇降路の2倍以上必要です。
- 高さは床面から天井、あるいはトロリービームの下端までの寸法を2000mm以上確保して下さい。
- 機械室床の強度は、機器重量および調運転時の荷重に耐えうる構造として下さい。

昇降路平面図



昇降路断面図

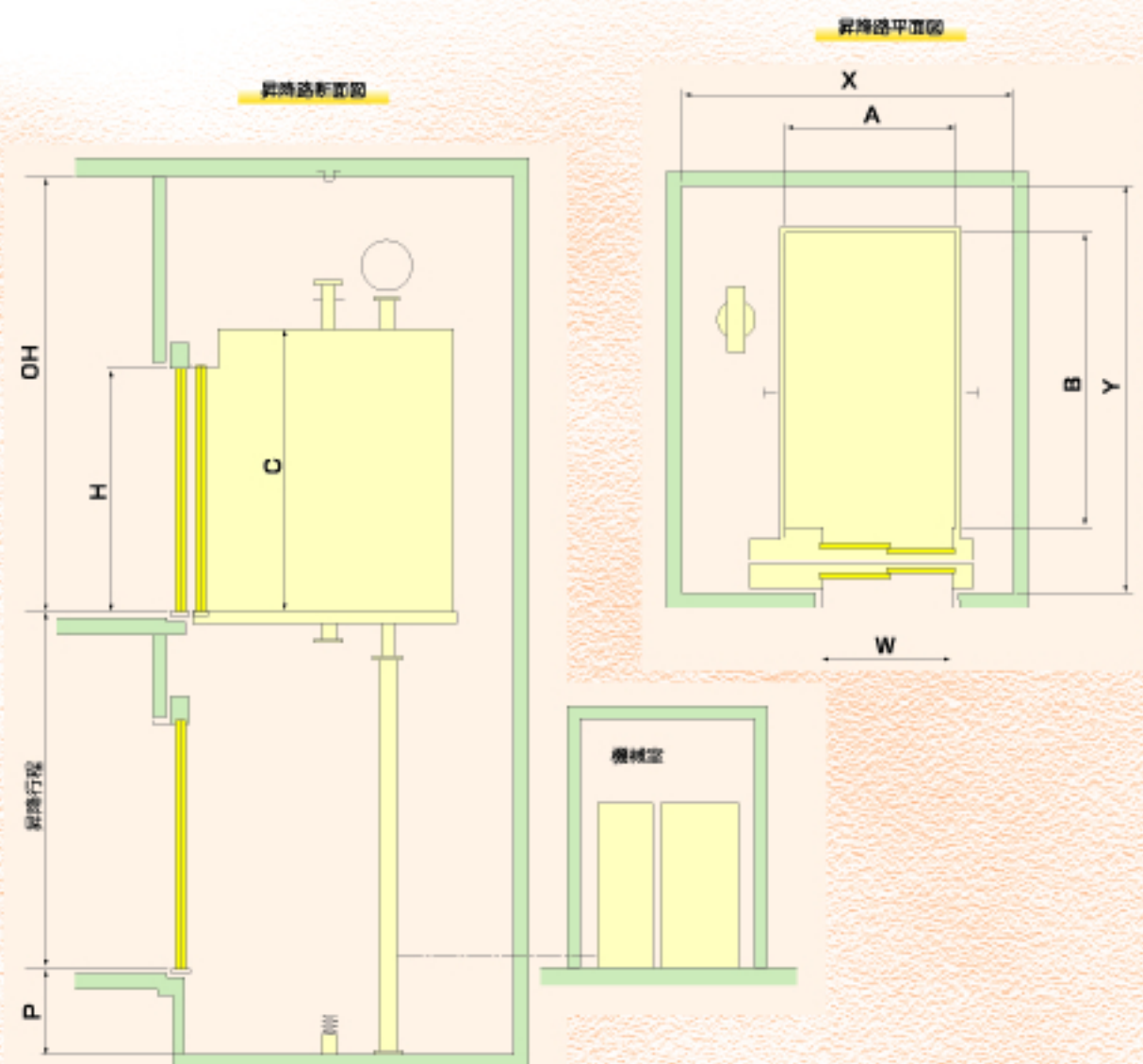




油圧式

機械室

- 機械室面積は、点検に支障のない程度のスペースでOKです。
- 但し、機器の間隔500mm以上を確保する事が原則です。
- 高さは床面から梁下までの寸法を2000mm以上確保してください。
- 機械室内には床面より高さ150mm以上の防油堤を設けてください。
- 機械室は昇降路最下階に隣接させるのが好ましい位置ですが、何処の階でも設けることが出来ます。



型式	積載・定員 (kg・人)	速度 (m/min)	カゴ有効内法 A×B×C	出入口有効 W×H	昇降路有効 X×Y	QH	P
MEI(H)-750-2S	750・11	15~30	1300×2300×2300	1100×2100	2050×2950		
MEI(H)-1000-2S	1000・15		1500×2500×2300	1200×2100	2200×3100		

※この表は、ロープ式・油圧式共通です。※大、表内の寸法サイズは概略化されたものではありません。